

健康推進への取り組み

1. 基本的な考え方

健康・安全の確保は、従業員・家族の幸せと共に会社の財産であると位置づけ、会社方針でも「健康と安全を全てに優先」と掲げて取り組んでいます。

【健康・安全の理念】

従業員の心身の健康は最も大切な経営資源であり、在籍中に加え末永く豊かな人生を送ることを願い、健康で生き活きと働けるように取り組むことを経営トップ自らが宣言をしています。

また、安全については、「安全な作業は、作業の入口であり、まずしっかりとこの入口を通りましょう」を安全衛生基本理念として、従業員には決して労働災害に遭って欲しくないとの強い思いを受け継いでいます。

【健康・安全機能方針】

健康は喫煙率、BMI25以上社員率、メンタル新規発症者率を評価指標と定め、社員の健康意識を高める施策等を展開。

安全は安全な人づくり、安全な場づくりの2本柱をあげて、外来工事、構内請負、関連会社も社内と同じ目線で取り組んでいます。

【トヨタ自動車東日本 健康宣言】

～従業員の健康は会社の財産～

当社において心身の健康は、従業員・家族の幸せと共に最も大切な経営資源です。

従業員の健康を源にして、当社の強みであるものづくりを通じて東北の発展に貢献していきます。互いに知り、互いに助け合い、心の健康を育みながら当社の文化である「つながり」を大切に在籍中に加え末永く豊かな人生を送っていただく事を心より願っています。

健康で生き生きと働く事ができるよう労働組合・健康保険組合と共に、健康増進・疾病予防に取り組む事を宣言いたします。



安全衛生基本理念

安全な作業 確実な作業 熟練した作業
安全な作業は、作業の入り口である。
わたしたちは、まずしっかりとこの入り口を通りましょう

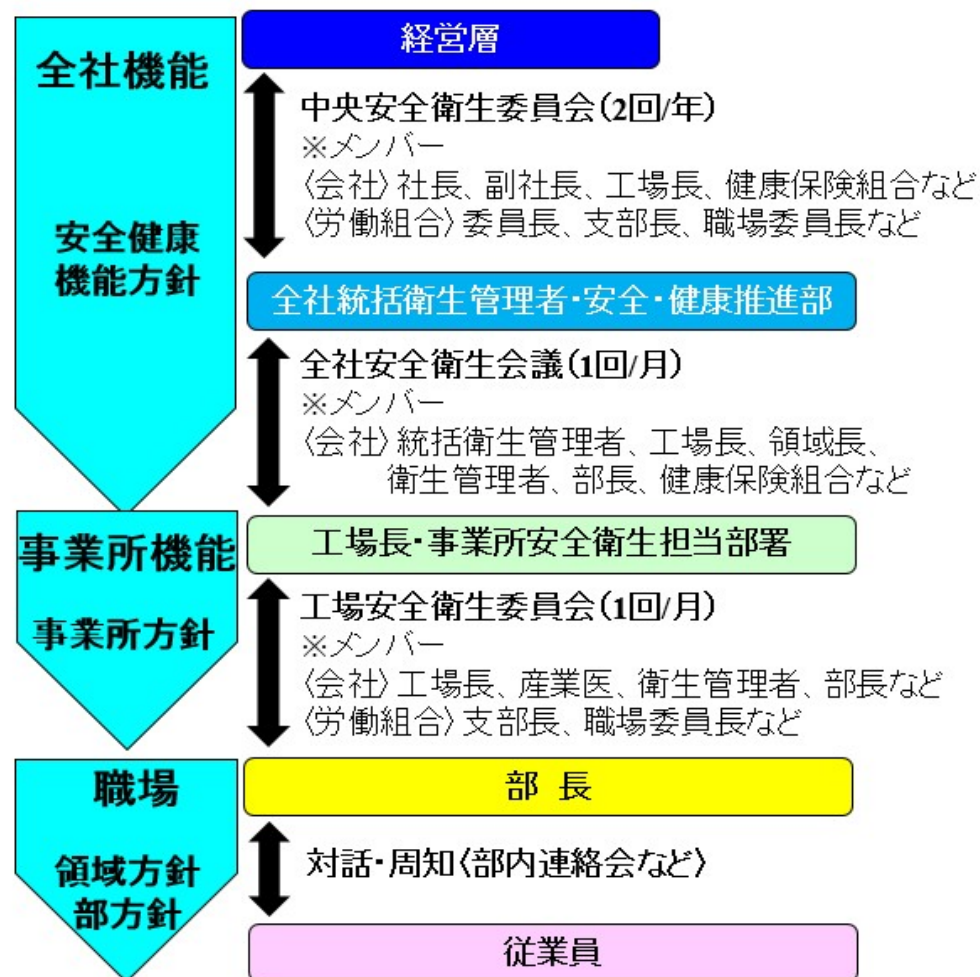


2. 推進体制

毎年、技術革新や環境変化を踏まえた健康・安全機能方針を策定し、展開しています。

全地域・全職場で、方針を基軸に評価・改善を繰り返し、レベル向上につなげる活動に努め、活動の進捗状況は経営層と共有しています。また、諸活動が円滑に機能するよう事業所管理部署との情報共有や労働組合との相互理解、健康保険組合との共同活動の実施などで日常的に連携しています。

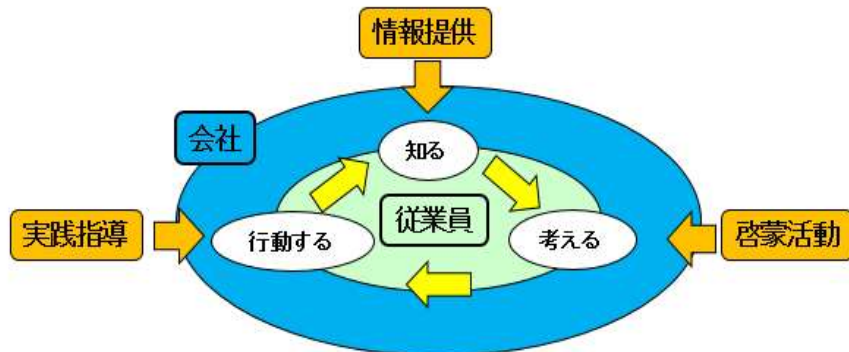
【社内体制】



3. 健康管理活動

■心と体の健康づくりの取り組み

従業員一人ひとりが健康づくりを実践していけるよう、心身の健康維持・増進につながる施策を推進しております



2019年目標と実績

	目標	実績
BMI低減	2018年比4.7%減	1.7%増
社員の喫煙率低減	2018年比7.3%減	1.0%減
メンタルヘルス発症者低減	2018年比0.2%減	0.1%減

①BMI低減活動

運動習慣づけ推進活動による各職場の取り組み



卓球大会



ソフトボール大会



運動会

③メンタルヘルスへの取り組み

メンタルヘルス不調の未然防止・再発防止を目的として従業員自身管理監督者・産業保健スタッフ・人事労務担当者のそれぞれが各種活動に取り組んでいます。

- ・セルフケア教育
- ・ラインケア教育
- ・専門家によるケア(カウンセリング)
- ・ストレスチェックフィードバック
- ・メンタルヘルス管理監督者教育
- ・健康講演会 等々

②喫煙率低減活動

禁煙達成に向けた環境作りを推進



「卒煙生」からのエール掲示



全社禁煙デー声掛け



新成人喫煙予防教育



ストレスチェック結果フィードバック



メンタルヘルス健康講演会